



大山晃 議員

●旧西友枝小学校の今後は 友枝保育所跡地は

旧西友枝小学校 の今後は

問 4月以降の検討経過は。

答 総合窓口課長

4月に13人の委員からなる運営委員会を発足、本日まで8回の運営委員会を開催し、2回の先進地視察を行った。地域活性化の利用計画に基づき、今回の校舎改築予算の計上となりました。

房を備えたランチルーム、トイレなどです。

問 アンケートの結果は。

答 総合窓口課長

158世帯に配布し、回収率65%で70%の人が校舎を残し活用したいという結果でした。

報告を行い、4月28日に区会の総会において経過報告と今後の取り組みについて報告しました。その席では意見、質問は出ていません。

内外の方々に寄付を募りたい。また、西友枝の産物の直売を行って経費を得る計画です。

友枝保育所跡地は

問 ミニ測量後の町の計画は。

答 総務課長

土地については、分譲していく方針です。念のため水源探査を5地点5箇所おこなったが、地下水帯が小さく、十分な水源の確保が必要不可欠なので、今のところ分譲計画を保留しています。何らかの対策を講じて分譲計画を進めていきたい。



旧西友枝小学校

問 講堂及び校舎2棟の利用計画は。

答 総合窓口課長

講堂については体験交流の場、伝統文化の継承、自治会活動、大人数の会議の場です。第一校舎は高齢者憩いの場、いきいきサロン、松尾山関係の資料室、会議室、管理人室、浴室、身障者トイレです。第二校舎は、研修室兼宿泊室、厨

問 住民への説明はいつおこなわれたのか、またその結果は。

答 総合窓口課長

平成21年度に2回のアンケート調査の結果を回覧で報告しました。22年度は、活用委員会メンバーの紹介、今後の取り組みについて回覧しました。23年度は、回覧で経過

問 運営費の不足に対する対応は。

答 総合窓口課長

西友枝小学校の卒業生、町

は、全体額をつかんだ上で協議していく段階だと考えています。

問 上毛町広報7月号に平成24年4月から校名変更とある、議会はまだ議決しているか。

答 教務課長

条例改正案を可決頂かないと最終的には校名変更にはなりません。組織として教育委員会側の決定であるという部分は理解をいただきたいと思います。

問 12月議会で条例改正を否決したらどう対応するか。

答 教育長

賛同頂けるものと思えば提案しますが、否決されれば再度検討することもあると思います。趣旨を理解頂いて賛同して頂きたい。

病児保育の導入を

問 導入に必要な、町の予算は。国県の支援はあるのか。施設及び事業者側に必要な要件は。

答 住民課長

場所と人員の確保が必要です。県の補助金(2/3)対象ですが、そのためには年間利用者数が10名以上必要です。

問 病後児保育と併設できないのか。

答 住民課長

現在、病後児保育を行っている敬愛会にお願いできないか。



敬愛会上毛クリニック

問 病児保育があれば、女性の労働環境も向上し少子化対策につながる、ぜひ実施して頂きたい。

答 住民課長

可能かどうか今後協議し、検討していきたいと考えています。

問 少子高齢化対策という意味ではできる限り対応し、十分協議しながら解決を図ってまいりますか。

答 町長

少子高齢化対策という意味ではできる限り対応し、十分協議しながら解決を図ってまいりますか。

三世帯同居世帯 支援事業は

問 事業対象の現状は。

答 住民課長

三世帯以上同居の305世帯のうち121世帯が支援対象で、64世帯が補助申請をしています。

問 対象者に対して申請者が少ないようだが。

答 住民課長

この事業は申請方式なので広報等で知らせています。再度回覧等でお知らせすることを検討しています。

問 高齢者独居世帯など色々な世帯構成からすれば、三世帯同居は、豊かな恵まれた

世帯であるのでは。税の公平性から見て補助を行うのは疑問を感じるが。

答 町長

見解の相違だと思えますが、日本の家族構成の中で最も伝統的な構成を継続するという意味でこの制度を設けました。少子高齢化の事業効果はあったと考えています。

問 公平に税金を使うべきだと思ふ。予算額697万円と同じ金額を使えば、町内全ての中学生の給食費を半額にできるのでは。

答 町長

子供手当から充当すれば、その問題は解決すると思えます。子どもは親が育てるのが基本と考えています。

東中学校校名変更

問 制服・ユニフォーム等の対応は。

答 教務課長

あくまでも費用的な部分で積算は行っていますが、どの程度まで予算を見るのか

●東中学校校名変更 ●三世帯同居世帯支援事業は ●病児保育の導入を

宮崎 昌宗 議員

